

展開の方向性

- 都では2020年大会に向け、今秋から4年間の事業を「東京文化プログラム」として、以下の方針に基づき、多くの都民に訴求するプログラムを展開

■東京文化プログラムの展開方針

- ・文化プログラムを牽引する象徴的な事業を、多くの都民の参加を得て、都の施設も活用しながら各所で実施
- ・助成等により、民間企業・団体等の文化プログラムの展開を促進
- ・東京と全国各地が連携し、オールジャパンとしての魅力向上
- ・組織委員会や国とも連携し、気運を醸成
- ・海外との交流を促進し、国際的な発信力を強化

平成28年度の展開

- 都の主催事業や助成事業等、150程度の事業を展開し、国内外に東京の魅力を発信（伝統文化、音楽、アートイベント、舞台芸術、美術など、幅広いジャンルにおいて事業を展開）

【主催事業等】

- ・ 東京2020文化オリンピックキックオフ（10/7）【日本橋】
- ・ TOKYO SHINTORA MATSURI（11/19、20）【虎ノ門】
- ・ 東京キャラバン in 六本木（10/21、22）【六本木】
- ・ 伝承のたまてばこ
～多摩伝統文化フェスティバル2016～（11/26、27）【八王子】
- ・ 東京芸術祭2016（9月1日～12月18日）【池袋】 など

【助成事業（東京文化プログラム助成採択事業）】

- ・ NIHONBASHI NIGHT PROGRAM SAKURA（株式会社明治座）
- ・ TRANS ARTS TOKYO 2016（非営利芸術活動団体コマンドN）
- ・ TOKYO DESIGN WEEK 2016- IMAGINE FUTURE
（TOKYO DESIGN WEEK 株式会社）
- ・ 第17回東京フィルメックス/TOKYO FILMeX 2016
（東京フィルメックス実行委員会）
- ・ ミュージカル『わたしは真悟』（株式会社ホリプロ）